

成人の日特別番組『クラレ“ランドセルは海を越えて” presents CHANGE MY FUTURE』

「できないことができるようになる。そこに人生の喜びが詰まっている！」

大儀見優季が新成人にエール！ いであやかライブも！

渋谷スペイン坂スタジオには、平原綾香が生登場！

2016年1月11日(月・祝)11:30～14:00 渋谷スペイン坂スタジオから生放送！

TOKYO FM では、成人の日・1月11日(月・祝) 11:30～14:00、『クラレ“ランドセルは海を越えて” presents CHANGE MY FUTURE』を放送します。パーソナリティは朝の生ワイド番組「クロノス」(月～金 6:00～9:00)でもおなじみの中西哲生と高橋万里恵。スペシャルゲストに、「ランドセルは海を越えて」の活動に賛同する平原綾香を迎えて、TOKYO FM 渋谷スペイン坂スタジオから公開生放送でお届けします。

番組では、放送に先駆けて1月7日(木)に行われた女子サッカー・大儀見優季選手とシンガーソングライター・いであよかのトーク&ライブの様もたっぷりとお届けします。



いであよか 大儀見優季 中西哲生



新成人30人と記念撮影

◆大儀見優季を変えたケガと海外生活・・・そしてリオへの決意！



ランドセルを背負って登場

抽選で選ばれた新成人 30 人を前に、番組パーソナリティの中西哲生と女子サッカー・大儀見優季選手が、未来を変える「CHANGE」をテーマに語り合いました。

大儀見選手にとっての「CHANGE」は、中学時代の大きなケガ。膝の前十字靭帯を左右 2 回も断裂し、ひたすら地味なリハビリに取り組みながら「地味なことをどれだけ継続できるかで結果が出せるかどうかが決まる」と実感したといいます。

海外生活も大きな「CHANGE」をもたらしました。理不尽な出来事や、言葉が通じないストレスの中で、自分の幸せは何かを考え、「私の幸せは、できないことができるようになること」だと気付いたという大儀見選手。「できないことがある、とい

うことは、“のびしろ”があるということ。できないことを見つけた時は嬉しい。それができるようになることに、人生の喜びが詰まっていると思う」と語りました。

いよいよ来月から始まるリオ五輪予選について、中西哲生が「澤さんが引退して、これからは宮間あや選手と 2 人で引っ張っていかないと！」と鼓舞すると、「自覚してます！」と頼もしい答え。そのために CHANGE すべきこととして「今までは誰かにパスしてもらってシュートを決めることが多かったが、私自身が局面を打開してゴールを決めら



れるようになりたい」。中西哲生が「そのための特効薬は？」とたずねると、「地味なことの積み重ねが一番の近道。基本の動作をつきつめて、どれだけ再現性の高いものにできるか。全てを心を込めていいいにやっていきたい」と語りました。

◆いであやかがピアノ弾き語りで、音楽のエール！

新成人に“音楽”でエールを贈ったのは、2012年、日本人アーティストとしてメジャー・デビューから最速でMTV アンプラグドに出演し、透明感溢れるボーカルが評価されるシンガーソングライター・いであやか。

彼女にとっての「CHANGE」は、昨年4月、名前の表記をひらがなに変えたこと。「名前を変えるのは勇気が必要なこと。これからはもっとすごいエネルギーを出していきたい！」という決意表明です」と明かしました。



ライブでは、ボーカルが際立つピアノ弾き語りで3曲を披露。「夢に向かって頑張っていると必ず壁にぶち当たるけれど、それでも前を向いていれば必ず報われる、という想いで書いた」という『さがしもの』（女子スキージャンプ選手・高梨沙羅が出演するクラレ企業CMのタイアップソング）、「年齢を重ねるごとに深まる母への想いを綴った」という『ひだり手』、そして「生まれて235カ月目に、自分の新しいページを初める気持ちで書いた」という『235』。新成人へのメッセージが歌詞に込められた楽曲をセレクトし、心のこもったライブを届けてくれました。

◆「成人の日」の渋谷スペイン坂スタジオに、平原綾香が生登場！

大儀見優季といであよかのトーク&ライブの様子は、成人の日・1月11日(月・祝) 11:30~14:00に放送する『クラレ“ランドセルは海を越えて” presents CHANGE MY FUTURE』でたっぷりお届けします。さらに TOKYO FM 渋谷スペイン坂スタジオには、「ランドセルは海を越えて」の活動に賛同し、2011年に自身のランドセルを提供し、タイアップソング「大きな木の下」も歌う平原綾香が生登場します。

また、実際にランドセルを受け取ったアフガニスタンの子供たちを撮影している写真家・内堀タケシが、子供達の様子を報告します。



撮影：内堀タケシ

2011年、平原綾香のランドセルを受け取ったタルワサちゃん



昨年は163個のランドセルが届けられました

「ランドセルは海を越えて」の今年度のランドセル募集は、1月11日の番組とともにキックオフ！当日に限り、番組放送開始の11時30分から放送終了後の15時まで、TOKYO FM 渋谷スペイン坂スタジオ前にて、アフガニスタンの子ども達に贈る使い終わったランドセルの寄付を受け付けます。

ランドセルはアフガニスタンでは宝物！青空の下にシートを敷いて座り、膝の前にランドセルを置いて机代わりにして勉強しています。1人の支援がちゃんと1人に行き届く活動に、ぜひご協力ください。

■成人の日特別番組『クラレ“ランドセルは海を越えて” presents CHANGE MY FUTURE』について

この番組は、株式会社クラレが主催する国際社会貢献運動「ランドセルは海を越えて」と「ヒューマンコンシャス～生命(いのち)を愛し、つながる心」をステーションメッセージに掲げる TOKYO FM が協力し、2010年より毎年「成人の日」に放送している特別番組で、今回が7回目となります。

パーソナリティは、朝の生ワイド番組「クロノス」(月～金 6:00-9:00)でおなじみの中西哲生と高橋万里恵。

番組では「CHANGE MY FUTURE」＝「自分が変われば、世界も変わる！」をテーマに、リスナーから募集したメッセージをご紹介します。さらに放送時間中、アフガニスタンの子供たちに贈る使い終わったランドセルの寄付をスタジオで受け付けます。(昨年は163個のランドセルが届けられました)

＜放送日時＞ 2016年1月11日(月・祝)11:30～14:00／東京ローカル

＜パーソナリティ＞ 中西哲生、高橋万里恵

＜ゲスト＞ 平原綾香(ミュージシャン)、内堀タケシ(写真家)

＜コメント出演＞ 高梨沙羅(スキージャンプ選手)、黒島結菜(女優)

＜番組HP＞ <https://www.tfm.co.jp/change>

＜クラレ“ランドセルは海を越えて”プロジェクト概要＞

「ランドセルは海を越えて」は、ランドセルの素材として7割以上のシェアを占める人工皮革<クラリーノ>も生産している化学メーカー、クラレが主催し、国際協力NGOである公益財団法人ジョイセフの協力のもと、使い終わったランドセルを、物資が不足しているアフガニスタンなどの子供たちにプレゼントするプロジェクト。ランドセルという身近なものを通して、ボランティアとリサイクルの両面を日本の子どもたちに広く知ってもらうもので、2004年1月の開始以来、これまでに約9万7000個のランドセルを送っている。

「ランドセルは海を越えて」WEBサイト <http://www.omoide-randoseru.com/home.html>

＜TOKYO FM「クラレ“ランドセルは海を越えて”タイアップソング「大きな木の下」＞

【タイトル】「大きな木の下」【作詞】平原綾香 【作曲】エリック・サティ 【編曲】坂本昌之

【収録アルバム】my Classics 3

平原綾香が、株式会社クラレの国際社会貢献活動「ランドセルは海を越えて」と、TOKYO FMのステーションメッセージ「ヒューマンコンシャス～生命(いのち)を愛し、つながる心」に賛同し、自ら作詞を手がけました。平原綾香は「ランドセルは海を越えて」の活動を記録したテレビ番組のDVDを何度も観て詞のイメージづくりをしたという。完成した曲には、番組に登場したアフガニスタンの子供たちの声が使われている。曲は、フランスの作曲家、エリック・サティが20世紀初めに作曲したお馴染みのピアノ曲「あなたがほしい」。